

# ドッチビー（ディスクドッチ）



## 1. ドッチビーとは

ドッチビーという呼び名は本来、ウレタン製のディスクのことを意味しますが、そのディスクを使用したゲームの中で最も普及している、「ディスクドッチ」の別名としても知られています。

ディスクドッチはディスクを当てることで相手内野プレーヤーを減らすゲーム（基本はドッジボールと同様）です。

ディスクは柔らかいウレタン製の素材でできており、当たっても痛くないことから、年齢や性別を問わず楽しむことができます。

## 2. 用具

ドッチビー（ディスク）

※宮崎市ニュースポーツ大会（ドッチビー）では、270mmを使用

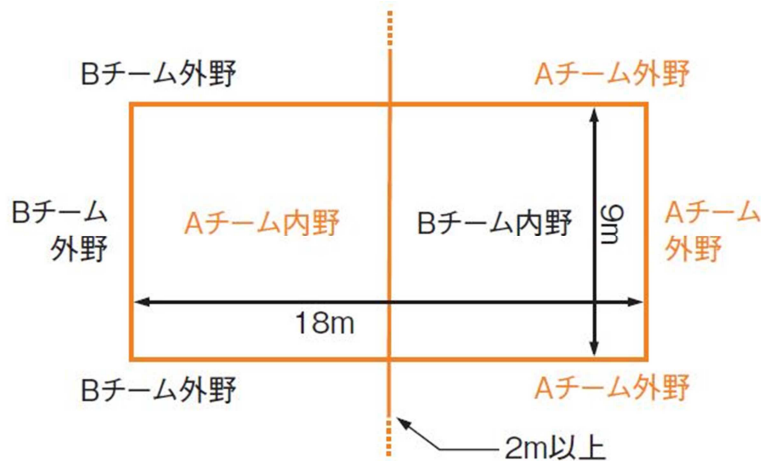
## 3. コート

ふたつの9メートル正方形が接した長方形（6人制バレーボールコート）

※宮崎市ニュースポーツ大会（ドッチビー）では、

小学生の部：ふたつの8メートル正方形が接した長方形

一般の部：ふたつの9メートル正方形が接した長方形 　　で実施



## 4. プレイヤー人数

1ゲームに出場するプレーヤーは13名以下とし、外野プレーヤーは試合終了まで、最低1名を配置しなければならない。

※宮崎市ニュースポーツ大会（ドッチビー）では、1チーム10名とし、外野プレーヤーは試合開始時に3名配置。プレーヤーの交代はセット間の休憩時のみ可能。

## 5. 試合時間

1ゲーム（2セット）15分以内を推奨。

※宮崎市ニュースポーツ大会（ドッチビー）では、1セット7分×2（休憩1分）

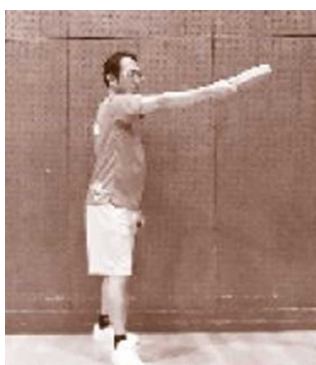
## 6. 基本ルール（抜粋）※状況に応じてルールを加減してください。

- ・内野にいる人が当たると外野に出ます。
  - ・外野から内野の人を当てると内野に戻ることができます。
  - ・ゲーム終了時に内野に残った人数で勝敗が決まります。
- ※どちらか一方のチームの内野がいなくなった場合も、ゲーム終了となります。

- ①はじめの配置は、内・外野に1名以上を置きます。
- ②内野は相手チームが投げたディスクにより以下の場合にアウトとなります。
  - ・ディスクをキャッチできずに、ディスクが身体や衣服に触れた後、地面に落ちた場合
  - ・ディスクをキャッチできずに、ディスクが身体や衣服に触れた後、相手プレーヤーにキャッチされるか触れられた場合
- ③内野で複数人に当たった場合は全員がアウトとなります。
- ④外野はアウトを取っても、すぐに内野に入る意思がないと、その後は入れません。
- ⑤同じコート内の内野同士・同じライン上の外野同士のパス・手渡しはできません。
- ⑥プレイヤーはディスクをとってから5秒以内に投げなくてはなりません。
- ⑦オーバーラインなどファールの場合は、一旦プレーを止め、ディスクの所有権が移ります。
- ⑧有効なスローは、バックハンドスローとフォアハンドスローのみです。

## 7. ディスクの投げ方

バックハンドスロー



フォアハンドスロー



※投げ方にかかわらず、ディスクのウラ面が上を向いた状態のスローはファールとなります。

## 8. 審判

コートにおけるジャッジメントは1名以上の審判によって判定されます。

※宮崎市ニュースポーツ大会（ドッチビー）では、主審1名、副審1名

【参考】ディスクドッチ・ルール（日本ドッチビー協会）